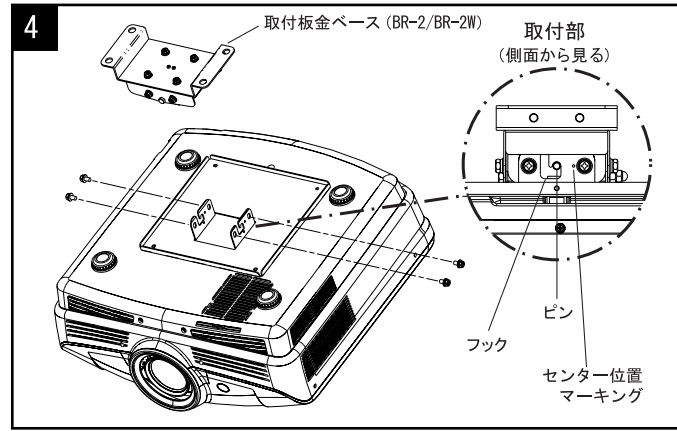


取付手順 つづき

4. 取付アダプター（プロジェクター一体）を取付金具ベース（BR-2/BR-2W）に取付ける

1. 天吊り金具ベースのピンに上部プレートのフックを合わせて引っ掛ける。
2. 座金組込十字穴付六角ボルト（M6×12）4本で固定する。



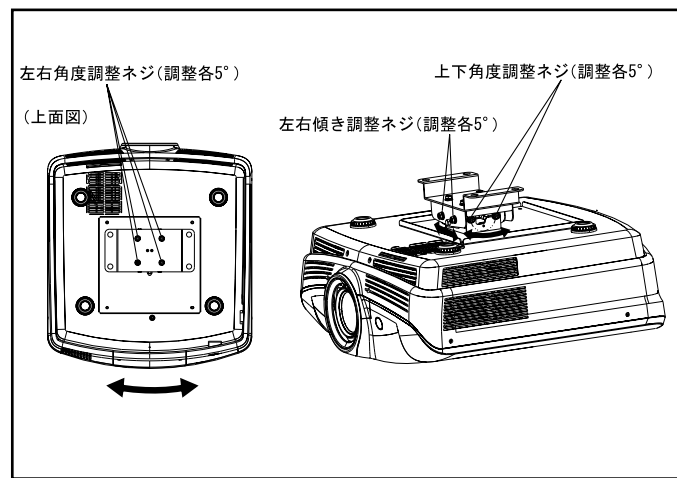
警告

取付アダプターを取付金具ベース（BR-2/BR-2W）のピンに引っ掛けた状態で放置しないでください。落下の恐れがありますのですみやかに座金組込十字穴付六角ボルト（M6×12）4本を取付けてください。

投写位置の調整（ズーム・フォーカス・投写角度調整）

プロジェクターの取扱説明書を読んで映像を映します。

1. 映像を投写し、ズームとフォーカスを調整する。
 - ・上下角度の調整
天吊り金具ベースの上下角度調整ネジを緩め映像の映りを見ながら調整しネジを仮締めする。
 - ・左右傾きの調整
天吊り金具ベースの左右傾き調整ネジを緩め映像の映りを見ながら調整しネジを仮締めする。
 - ・左右角度の調整
天吊り金具ベースの左右角度調整ネジを緩め映像の映りを見ながら調整しネジを仮締めする。
2. 映像の映りを確認し、各ネジを増し締めする。
3. フォーカスがずれた場合は、再度調整する。



ランプ交換 ランプ交換時には必ずプロジェクターを支えてください。

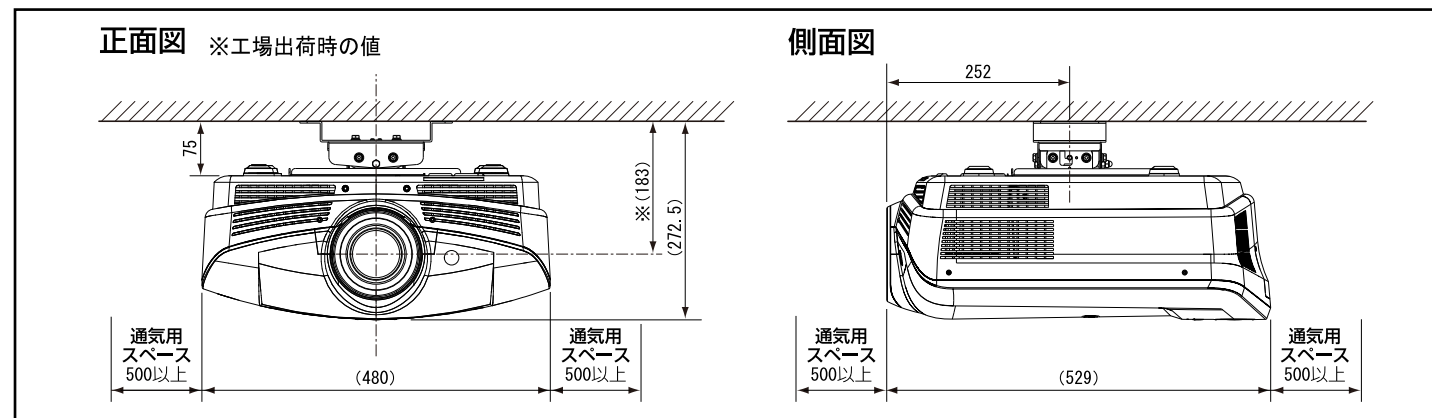
くわしくは、取付適合プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

ランプ交換の前には、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを付けている場合はブレーカーを切ってください。

感電の原因になります。

寸法図

単位：mm



MITSUBISHI

三菱プロジェクター 天井用取付アダプター

形名 BR-HC9000S/BR-HC9000SW 組立・設置説明書

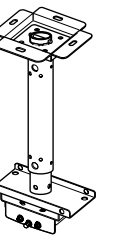
別売の天井取付金具ベース 形名:BR-2と組み合わせて設置してください。本品のみでの天井への取付はできません。

取付適合プロジェクター
形名 LVP-HC9000D/LVP-HC9000DW (本体質量14kg)

販売店・工事店さま用

- 組立・設置工事を始める前に必ずこの説明書をお読みにし、正しく安全に行ってください。
- 組立・設置工事は工事業者にご依頼ください。お客さま自身で組立・設置工事を行わないでください。
- 組立・設置工事は必ず付属品をご使用ください。指定以外の液晶プロジェクター及び他の機器には使用できません。
- 天井用取付金具の本体総質量は2.2kgです。
(別売延長ポールBR-1P使用時は最大5.9kg)

(延長ポール BR-1P 高天井用)



安全のために必ずお守りください

- 組立・設置工事の前にこの「安全のために必ずお守りください」をお読みにし、正しく安全に行ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 警告	取付ボルト1本当たり、プロジェクターと取付金具の総質量の10倍以上の安全率があることを確認する
	設置は必ず水平な天井に行う 傾いた天井には設置しないでください。
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性のあるもの	吸気口、排気口をふさがないように設置する 壁などのそばに設置する場合は、壁から50cm以上離してください。 吸気口、排気口をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になります。

 注意	設置はワイヤー等でゆれ止めの処置を行う 地震や震動で落下し、ケガの原因となります。
	火災報知器などの器具のないところに設置する 器具等の誤動作の原因となります。
	建物（構造物）に設置された天吊り金具と、製品本体の電源アース間及び接続機器の電源アース間に漏電がないことを確認する 漏電が発見された時はすぐに電源を切り、工事関係者あるいは漏電している接続機器のメーカーに連絡し改善を図ってください。
	お子様などがぶら下がったりしないように注意する ケガの原因となります。
誤った取扱いをしたときに傷害または家屋や家財などの損害に結びつくもの	次のような場所に取付けない 屋外や高温（35℃以上）高湿の場所、強い振動や衝撃の有る場所。 配線後の電源・信号ケーブルは誤って引っ掛からないよう固定する
	プロジェクターを天井用金具に取付けた状態でランプ交換するときは、必ずプロジェクターを支えて行う

付属品

⚠ 注意 部品取付には付属の部品以外を使用しないこと。

次の部品を付属しています。組立・設置工事の前に確認してください。

番号	部品名	個数
①	取付アダプター	1
②	座金組込十字穴付小ネジ (M5×12)	4

取付手順概要

1. 設置位置を決める。
2. 別売取付金具ベース (BR-2/BR-2W) を天井に取付ける。
3. 取付アダプターにプロジェクターを取付ける。
4. 取付アダプターを取付金具ベース (BR-2/BR-2W) に取付ける。

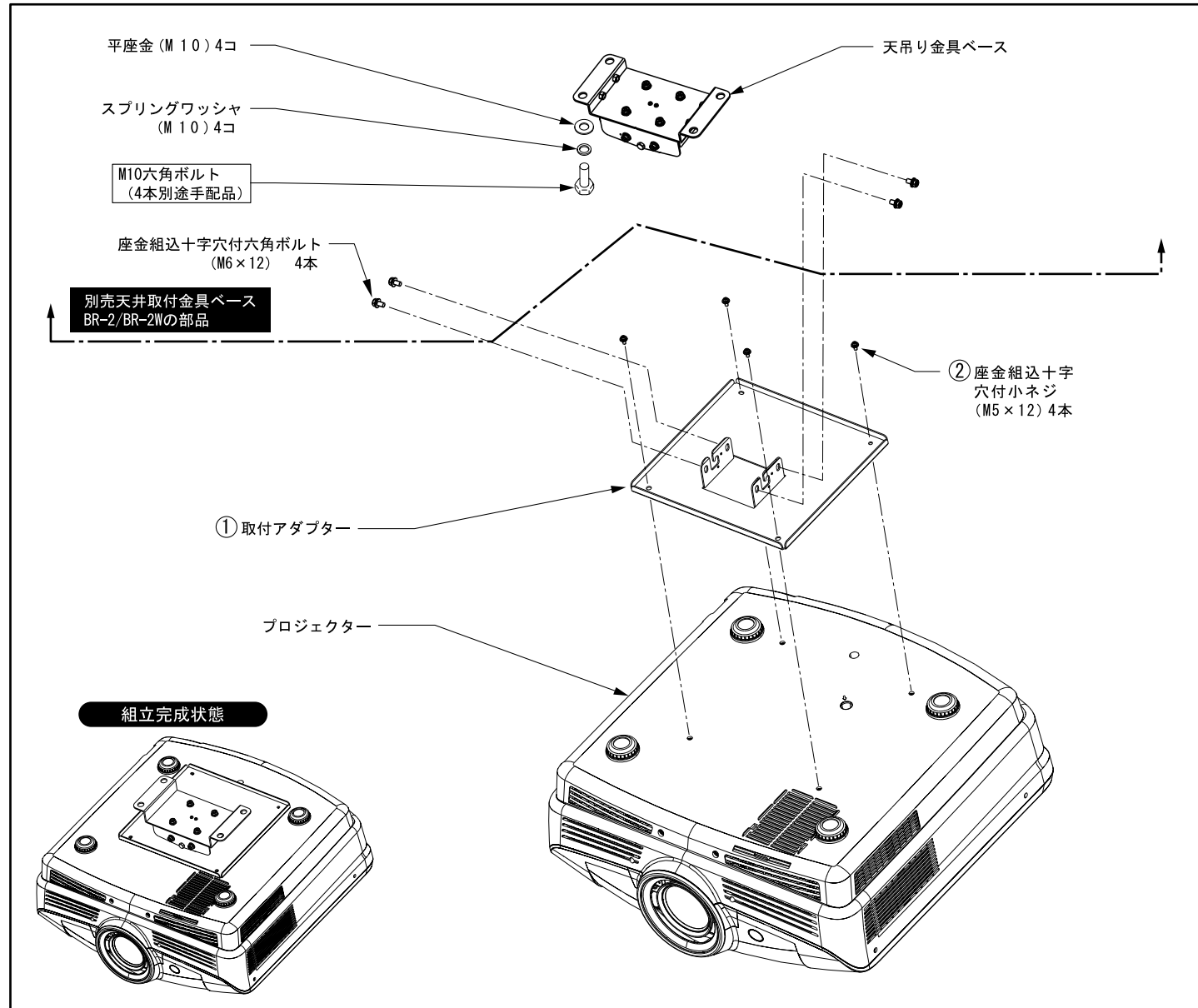
組立・設置工事に必要な工具

- ・ プラスドライバー
- ・ スパナM6用 (口径10mm)
- ・ スパナM10用 (口径17mm)

各部のなまえ

天井取付金具ベースBR-2/BR-2Wは別売です。

取付金具ベース (BR-2/BR-2W) を取付ける六角ボルト (M10) 4本はJIS規格を満足するものを別途ご購入願います。平座金 (M10用)、スプリングワッシャ (M10用) は取付金具ベース (BR-2/BR-2W) に同梱しています。



取付手順

天吊への取付けには別売の取付金具ベースBR-2/BR-2Wが必要です。

1. 設置位置を決める

1. 希望のスクリーンサイズが得られるように投射距離を決める。
2. スクリーンに対してレンズが直角に向くようにする。レンズセンターがスクリーンの中央にくるように金具位置を決める。

スクリーンサイズが16:9の場合

スクリーンサイズ			投射距離:L		レンズ可動範囲	
対角(形)	幅A (cm)	高さB (cm)	最短(m)	最長(m)	W (cm)	H (cm)
50	111	62	1.7	3.1	50	62
60	133	75	2.0	3.7	60	75
70	155	87	2.4	4.4	70	87
80	177	100	2.7	5.0	80	100
90	199	112	3.1	5.6	90	112
100	221	125	3.4	6.3	100	125
110	244	137	3.8	6.9	110	137
120	266	149	4.1	7.5	120	149
150	332	187	5.2	9.4	149	187
200	443	249	7.0	12.6	199	249

- 表の中の数値は、実際と数%誤差が生じることがあります。
- レンズシフト高さとは、工場出荷時の位置からの値を示しています。

スクリーンサイズが4:3の場合

スクリーンサイズ(4:3)			投射映像サイズ(16:9)			投射距離:L		レンズ可動範囲	
対角(形)	幅A (cm)	高さB (cm)	対角(形)	幅A (cm)	高さC (cm)	最短(m)	最長(m)	W (cm)	H (cm)
60	122	91	55	122	69	1.9	3.4	55	69
70	142	107	64	142	80	2.2	4.0	64	80
80	163	122	73	163	91	2.5	4.6	73	91
90	183	137	83	183	103	2.8	5.2	82	103
100	203	152	92	203	114	3.2	5.7	91	114
110	224	168	101	224	126	3.5	6.3	101	126
120	244	183	110	244	137	3.8	6.9	110	137
150	305	229	138	305	171	4.8	8.7	137	171
200	406	305	184	406	229	6.4	11.6	183	229

- 表の中の数値は、実際と数%誤差が生じることがあります。
- レンズシフト高さとは、工場出荷時の位置からの値を示しています。

2. 別売の取付金具ベースを天井に取付ける

1. ダブルナット側が反スクリーン方向となるように、六角ボルト (M10) 4本 (別途手配品) で取付ける。緩み防止のために同梱の、スプリングワッシャ (M10用) 平座金 (M10用) を必ず使用してください。



警告

取付ボルト1本当たり、プロジェクターと取付金具の総質量の10倍以上の安全率があることを確認する。

3. 取付アダプターにプロジェクターを取付ける

1. プロジェクターを裏返し位置を合わせる。
2. 付属の座金組込十字穴付小ネジ (M5×12) 4本で確実に締め固定する。

